

たよう しゅたいせい かんよう きょういく
 ～多様な主体性を涵養する教育～



少しずつ気温が上がり、夏に近いような感覚の日も増えてきました。
 1学期の始業式の日より、自分の体調を整えたり、暑さから身を守るための手
 だてとして、「ももっこ信号」を導入して子どもたちに指導したりしています。
 近いうちにこの視覚教材を示し、子どもたちが自分で信号を見ながら生活を
 進められるようにしていきます。少しずつ暑さに慣れるように戸外遊びの充
 実を図りたいと思います。

おおよその子どもたちは、新たな学級にも慣れてきました。また、朝は、
 疲れが残っている姿も見られますが、お家の方が声を掛け励ましてくださり
 登園の後押しをされています。朝の登園時刻は、忙しく大変だと思えますが、
 毎日の生活リズムを整えるために今のかかわりを続けていきましょう。



ももっこ信号振り返り【全園児】

子どもたちが自分で考え生活をを進める力を培うことを大切にす
 るために視覚教材「ももっこ信号」を導入しています。
 マニフェスト=ももっこキャッチフレーズ『考える』の部分です。
 子ども、教師も一緒に学びを深めています。

～先生や友だちと共に過ごすことの喜びを味わう～

ねらい:さまざまな人と十分に触れ合うことを通して親しみをもち、安心して
 幼稚園生活を過ごすことができるようにする

各年齢の自ら選んでする遊びの充実を図っているところです。毎日の子どもたち
 の遊びの様子を分析しながら、教育環境を整えています。

今日の遊びが明日に継続する予測をした場合は、遊びの続きが楽しめるように
 準備をします。また、新たに挑戦する姿が見られると予測した場合は、事前に環境
 を変化させて準備をします。

このように、幼稚園教育では、物的・人的環境を整え、環境を通した教育を大切
 にしています。



友だちを意識して遊びを工夫して進める【4歳児】



大好きな先生と一緒に遊びを楽しむ【3歳児】

体験学習の中で、さまざまな社会性を培う

～5歳児の姿から～

5歳児は、積極的に体験学習に出かけています。その日だけの学びではなく、園での日常生活の中から学びは始まり、総体的に繋がっています。

保育の中で事前導入や準備を進め、どのような視点で遠足を楽しむのか、公共の場で何に気をつければよいのかなど、事前に子ども会議をして話し合います。「話し合い」は、言葉の本質である社会性を学ぶ糸口になるものです。こういうことから話し合いを大事にしています。

園外で学んできたことは、園生活にも取り入れさらに豊かな生活を送れるようにしていきたいと思っています。



看板などに興味関心をもつ
【散歩中の学び】



安全に遊ぶために順番を待つ
【ルールを守る姿】



～弁当給食を宅配～
「あいママ、ありがとう。」の挨拶

素敵ポイントを見つけました
～保護者様のかかわりから～

子どもたちが大好きな雨の日のエピソードです。

①お家の方が子どもに対して投げかけられた言葉です。

「頭の上にお屋根をつけようね。」と伝えておられました。何げない言葉のように思えて、これは魔法の言葉です。子どもにとってとても分かりやすい言葉で、楽しく傘を広げられる、また、傘を使うということを促す言葉掛けです。

②雨量の多い日でした。園駐車場に広い面積で水たまりが出来ていました。親子で傘をさしながら会話をしていました。

「さあ、どこを通ったら濡れないで車まで行けるかな。」と言葉を掛けておられました。これも素敵な言葉掛けだと感じます。どこを通ればいいのかという投げかけで子どもの思考力を働かせる言葉だと感じます。

③登園して、屋根の下に親子が入りました。傘を広げたままの子どもに対してかかわっておられました。そのお家の方は、「他のお友だちはどうしてる？」と言葉を掛けられました。

この言葉掛けも素敵だと感じます。「傘をとじなさい。」ではなく、他者に視野を向け子どもの考える力を引き出す言葉掛けです。

身近な大人が投げかける言葉は、子どもの思考力や生きる力にもつながるものです。また、他者の思いにも気づききっかけにもなります。このように望ましい言語環境の中で生活し自然な形で話したり聞いたりする経験を豊富にもつことが大切です。これからの雨の季節も楽しめそうですね♡

～5月あさがおイラスト～

いつも気持ちの優しい

ゆいなさん

子どもたち、お家の方々から学ぶことがたくさんありました。

保護者様の考える姿も素晴らしいと感じました。今年度も学び多い年にしましょう。

文責 まつなが あい

